

2023 年度日本消化器視鏡学会関連研究会
第 3 回自己免疫性胃炎の診断基準確立とその臨床病理学的意義に関する研究会

テーマ：自己免疫性胃炎の内視鏡病期分類の策定を目指して

日 時：2023 年 11 月 4 日（土）14：00～17：00

場 所：神戸臨床研究情報センター（医療センター駅直結）2 階・第 2 研修室
兵庫県神戸市中央区港島南町 1 丁目 5-4 TEL：078-306-3655

会 費：2000 円

プログラム

1. 開会挨拶（14:00～）
川崎医科大学 春間 賢先生
2. 研究会の概要説明（14:05～）
加古川中央市民病院 寺尾秀一先生
3. 事前登録症例の集計・分析結果発表（14:10～）
藤枝市立総合病院 丸山保彦先生
4. 症例登録をいただいた各施設よりプレゼンテーション（14:30～15:30）
～実際に症例登録をおこなってみて感じた問題点・課題について～
司会進行：：加古川中央市民病院 寺尾秀一先生
（各施設 4 分）
 - ①井野辺医院 那須眞示先生
 - ②宇治徳洲会病院 小寺 徹先生
 - ③加古川中央市民病院 鈴木志保先生
 - ④川崎医科大学付属病院 角 直樹先生
 - ⑤杏林大学病院 徳永健吾先生
 - ⑥国立函館病院 加藤元嗣先生
 - ⑦春藤内科胃腸科 春藤讓治先生
 - ⑧湘南鎌倉総合病院 隅田ちひろ先生

- ⑨東京女子医科大学病院 岸野真衣子先生
- ⑩徳島総合健診センター 青木利佳先生
- ⑪徳島大学病院 岡本耕一先生
- ⑫藤枝市立総合病院 丸山保彦先生
- ⑬ふるた内科クリニック 古田隆久先生
- ⑭北海道大学病院 小野尚子先生

5. 総合討論 (15:30～17:00)

司会進行：加古川中央市民病院 寺尾秀一先生

残存胃底腺(ROM)の広さによって内視鏡病期を評価することの妥当性、
評価項目の検討、内視鏡病期分類の策定をめざす多施設共同研究について

6. 閉会挨拶

川崎医科大学 春間 賢先生

会場案内

神戸臨床研究情報センター (TRI) 2階 第2研修室

医療センター駅の改札から臨床研究情報センターの入口は連絡通路で直結しています。

改札右手の建物、TRI のロゴを目印にしてください。

